



クラウドクレジット・ファンディング合同会社

2023年8月29日

【円建て】米国セキュリティベンチャー事業者ファンド（1号～5号）

に関する報告書

報告期間：2022年6月1日～2023年5月31日

（第二種金融商品取引業協会「事業型ファンドの私募の取扱い等に関する規則」に基づくファンド報告書）

標記ファンドの概要などにつき、以下の通り報告申し上げます。

1. 出資対象事業の概況

出資金の使途

本ファンドは、クラウドクレジット・ファンディング合同会社（以下「本営業者」といいます）がクラウドクレジット株式会社のエストニア子会社である Crowdfund Estonia OÜ（以下「エストニアグループ会社」といいます。）に対して貸付けを行いました。

その上でエストニアグループ会社はこの借入金を原資として、イギリス領ヴァージン諸島に籍を置く CPD Limited（以下「CPD 社」といいます。）へ貸付けを行いました。CPD 社への貸付に対しては、CPD 社の 100%親会社で、アメリカ合衆国でセキュリティ事業を行う CAPTIS INTELLIGENCE INC.（以下「Captis 社」といいます。）が債務保証を行っております。

Captis 社は、独自に構築した犯罪者の顔写真データベースを商品として取扱うベンチャー企業です。米国の法執行機関(FBI、米国沿岸警備隊、米国財務省、州警察、市警察など)がそれぞれに保有する犯罪者の顔写真を統合して独自のデータベースを構築し、セキュリティ企業や防犯カメラ製造企業、防犯カメラのシステム管理企業、小売店舗などに納入しています。Captis 社のデータベースを顔認証機能付きの防犯カメラと連結して万引きや強盗といった犯罪の防止および検挙に役立てることができます。

資金需要者の現状

Captis 社は従前、同社が保有する犯罪者の顔画像データベースを、セキュリティ企業大手である Milestone 社に納入することを予定しており、その取引で最大 1,000 万 USD の収入を見込んでいました。しかし Milestone 社が米国での新型コロナウイルス感染症の感染急拡大等を背景に同取引をキャンセルしたために、Captis 社は返済資金を確保できませんでした。その後 Captis 社は Milestone 社に代わる納入先として MA 社（仮称）との交渉を開始したものの、この取引についても契約に至りませんでした。Captis 社はさらに複数の取引候補先との商談を進めておりますが、現時点において収入増に大きく

寄与できるような納入契約を締結できておりません。

Captis 社は 2021 年、Milestone 社との取引が白紙に戻った時点でエストニアグループ会社へ返済期限の延長を要請しました。その後、2021 年 6 月期において、エストニアグループ会社が CPD 社より本ファンドシリーズ 1 号から 5 号の経過利息を受領し、それを原資にエストニアグループ会社は本営業者に対して元本を優先して返済を行いました。なお、エストニアグループ会社は、CPD 社および Captis 社（あわせて「貸付先グループ」といいます。）と締結したローン契約に基づき、延長期間については既存の貸付利率 13%（年率）に遅延損害金利率 1%（年率）を上乗せして計算される利息を徴求することで合意しました。

その後、現在に至るまでエストニアグループ会社は貸付先グループとの交渉を継続していますが、以下に述べる状況にとどまっています。「【円建て】米国セキュリティベンチャー事業者ファンド全号運用状況のご報告」¹および「【円建て】米国セキュリティベンチャー事業者ファンド 1 号～5 号契約期間延長（3 回目）のお知らせ」²もご確認いただけますと幸いです。

- 貸付先グループの経営陣は事業継続の強い意志を持っていますが、資金繰りが予断を許さない状況となっています。またエストニアグループ会社は貸付先グループ経営陣を通して既存株主に対する増資の要請をしましたが、まとまった資金の拠出に同意する株主は現れませんでした。
- 貸付先グループの運転資金が枯渇する場合にはファンド財産の全額が毀損する恐れもあることから、エストニアグループ会社は貸付先グループ経営陣と同社既存株主に対して、部分返済を行えば残債の免除も検討することを念頭に交渉を始め、貸付先グループからも合意をとりました。
- その一方で、貸付先グループの資金繰りがすでに大幅に悪化していることから、上記の部分返済の原資を確保できるかが不透明な状況です。なお、この部分返済が実現した場合、本ファンドシリーズの最終的な回収率は、2021 年 6 月期に分配を実施した経過利息分を含めてもご出資いただいた金額の 20%程度にとどまる見込みです。

2. ファンドの財務情報、出資金返還及び利益分配

号	出資金 (単位:円)				貸付金 (単位:円)				対象期に係る出資金返還 (単位:円)			対象期に係る利益分配 (単位:円)		
		投資金額	ヘッジ担保金	運用手数料率	当初貸付額	期中返済額 ^{*1,2}	期末貸付額残高	期末未取利息	有無	金額	1万円当り	有無	金額	1万円当り
1	50,000,000	48,000,000	-	4.0%	48,000,000	5,732,830	42,267,170	14,934,492	無	0	0	無	0	0
2	50,000,000	48,000,000	-	4.0%	48,000,000	5,713,597	42,286,403	14,839,802	無	0	0	無	0	0
3	50,000,000	48,000,000	-	4.0%	48,000,000	5,679,477	42,320,523	14,447,170	無	0	0	無	0	0
4	35,000,000	33,530,000	-	4.2%	33,530,000	3,950,411	29,579,589	9,937,210	無	0	0	無	0	0
5	34,270,000	32,864,930	-	4.1%	32,864,930	3,855,450	29,009,480	9,588,442	無	0	0	無	0	0

*1 期中返済額は運用開始日から2023年5月末までの累計金額を記載しております。

*2 期中返済額は元利金、為替手数料（あれば）および仮払預託金（あれば）を含みます。

¹ https://platform.crowdcredit.jp/img/blog/upload/upload_1674016059.pdf

² https://platform.crowdcredit.jp/img/blog/upload/upload_1687832277.pdf

3. 事業者及び運営者の財務情報

クラウドクレジット・ファンディング合同会社、エストニアグループ会社 (Crowdcredit Estonia OÜ) およびクラウドクレジット株式会社の主な経営・財務指標は以下のとおりです。

	資本金	総資産	総負債	純資産	売上高	営業損益	経常損益	当期純損益
クラウドクレジット・ファンディング合同会社 (2022年12月末現在・単位：千円)	1,000	13,690,856	13,721,598	△ 30,742	1,139,043	△ 14,903	△ 14,979	△ 15,049
Crowdcredit Estonia OÜ (2022年12月末現在・単位：ユーロ)	5,000	106,735,183	106,062,869	672,314	8,146,213	3,080	28,289	14,489
クラウドクレジット株式会社(連結ベース) (2022年12月末現在・単位：千円)	50,000	16,065,922	15,745,923	319,998	1,328,077	△ 318,251	△ 302,120	△ 326,031

※会計期間(2022年1月1日から2022年12月31日まで)の金額を記載しております。

4. 分別管理の状況

本ファンドの出資金は、金融商品取引業等に関する内閣府令第125条その他の法令に定める基準に則り、ファンドの種類別・号数別に銀行に開設する預金口座へ預金する方法によって、本営業者の固有財産その他本営業者の行う他の事業に係る財産とは分別して管理を行っております。

5. その他

特にございません。

本ファンドシリーズにおいて報告すべき事象が起きた際には、速やかに投資家の皆様にご報告できまよう努めてまいります。今後とも当社業務に対するご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。